

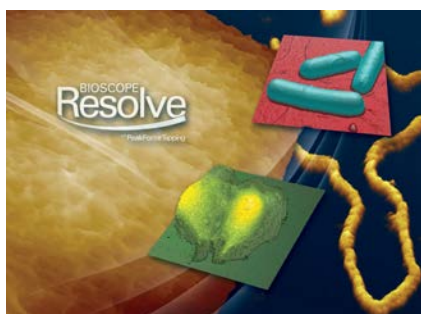


## ●セミナー内容

時間	内容	講演者
11:00～11:05	御挨拶	ブルカーナノ表面計測事業部 事業部長 相川 重夫
11:05～11:20	講演① ブルカーナノ表面計測事業部のご紹介	ブルカーナノ表面計測事業部 セールスグループ マネージャー 阿部 美和
11:20～12:00	講演② AFMの測定原理と最新のAFM技術	ブルカーナノ表面計測事業部 セールスグループ 川口 哲成
12:00～13:00	昼食(お弁当を準備させていただきます)	
13:00～14:30	講演③ Bruker最新ライフサイエンス用AFM“BioScope Resolve”のご紹介と バイオサンプルへの最新応用事例	Bruker Nano Inc. Andrea Slade, PhD (和訳: アプリケーショングループ 齋藤 雅美)
14:30～14:40	休憩	
14:40～15:10	招待講演 ハイドロゲル人工軟骨の開発・評価におけるAFM解析	首都大学東京 システムデザイン学部 知能機械システムコース 鎗光 清道 助教
15:10～15:30	講演④ Bruker AFM最新ラインナップのご紹介	ブルカーナノ表面計測事業部 セールスグループ 川口 哲成
15:30～15:40	講演⑤ Bruker AFMプローブのご案内	ブルカーナノ表面計測事業部 セールスグループ 岩倉 勇人
15:40～15:45	休憩	
15:45～16:45	Webオンラインデモンストレーション 光学顕微鏡一体型AFMシステム“BioScope Resolve” 高速AFMシステム“FastScan-Bio”	ブルカーナノ表面計測事業部 アプリケーショングループ
16:45～17:00	質疑応答/アンケートご記入	

### 【実機デモンストレーション内容】

#### ① 倒立型光学顕微鏡一体型ライフサイエンス用 AFM システム “BioScope Resolve”



倒立光学顕微鏡の様々な機能と、最高分解能の AFM イメージング機能を同時に使用することができる AFM システムです。ブルカー独自の PeakForce タッピング® 技術により、倒立顕微鏡上において DNA 二重螺旋構造や生体細胞微絨毛の測定等最高分解能の測定が可能です。また、新たに拡張された機械特性測定機能により、生きた細胞全体や生物試料において、

最高速および最高分解能での機械的マッピングが可能になり、また pN レベルのトリガーフォースによって最高感度、最高分解能でのフォーススペクトロスコピーを実現可能です。

<https://www.bruker.com/jp/products/surface-analysis/atomic-force-microscopy/bioscope-resolve/overview.html>

#### ② 高速・高分解能 ライフサイエンス用 AFM システム “Dimension FastScan-Bio”

高速・高分解能でのバイオダイナミクス測定を可能にする AFM で、最速 3 フレーム/秒で三次元形状の測定が可能になります。自動レーザーアライメント、自動測定条件抽出により、スペシャリストにしか使用できないと思われていた概念を覆し初心者の方でも AFM の使用が可能です。

<https://www.bruker.com/jp/products/surface-analysis/atomic-force-microscopy/dimension-fastscan-bio/overview.html>

この件に関するお問い合わせ先

ブルカーナノ表面計測事業部

マーコム担当: 山村 または 担当営業

E-mail: info-nano.baxs.jp@bruker.com Tel: 03-3523-6361